

令和3年度周防大島高校「学校運営協議会」第3回会議（概要）

1 日 時 令和4年3月15日（火）13:30～15:00

2 場 所 安下庄校舎会議室

3 概 要

○校長挨拶

コロナ禍における学校行事の実施状況について
本校生徒の諸活動における活躍について
志願倍率について

議事 周防大島高校の現状・課題

ア 令和3年度後期の取組について

■事務局説明

資料に基づき事務局から説明

I 〈安下庄校舎〉

・主な学校行事等について

II 〈久賀校舎〉

・資料「今日の福祉専攻科」をもとに、主な学校行事等について



イ 領域別自己評価表における学校関係者評価

■第2回会議の熟議においていただいた御意見に対する学校からの回答

○『周防大島高校の未来について』

- ・「国際化を進めて、学校の魅力づくりにつなげるとよい」
→山口県立大のウィルソン教授から本校特進クラスの生徒に『ハワイの移民』についてほとんど英語オンリーで講義をいただいた。
- ・「カウアイ島との関係を活かした授業や学校づくりができる」とよい
→昨年11月に3年生のフィールドワークの授業でハワイアンコースの生徒がカウアイコミュニティカレッジの学生とオンラインチャットを行った。
- ・「ハワイでのホームステイやハワイ修学旅行ができる」とよい
→来年度、東部地域グローバル人材育成事業におけるグローバル探求プログラムを活用した本校2年次生を対象とした4泊6日のハワイ修学旅行を計画中である。
- ・「ボート部やアーチェリー部などのユニークな部活や特色あるカリキュラムをもっとPRしたらよい。」
→ボート部がダブルスカルで全国大会に出場することになり、本日、壮行式を行った。このことは、「周防大島高だより」でもPRしている。

○『あさなぎ寮の現状について』

- ・「特に定員に余裕のない女子寮の定員を増やしてほしい」
→あさなぎ寮の定員をこれ以上増やすのは、物理的に不可能だが、大島看護学校寄宿舎（第2なぎさ寮）の4階全フロア（14室分）の借り上げで対応したい。

■事務局説明

資料に基づき事務局から領域別自己評価を説明し、委員より最終評価について承認いただいた。

■委員質問・意見及び学校からの回答

- ①非常に高レベルな取組をされていることがよく分かった。今後も自分の子どもを進学させたいとなるような学校づくりを進めていってほしい。
- ②山口県立大学との連携やニホンアワサンゴの飼育等魅力的な取組をしている。生徒もよく挨拶をする。
- ③SDGs を意識した取組がたくさんあったが、もう少しそうした面をアピールした方がよいのではないか。→目標等に含めていきたい。
- ④来年度からの新学習指導要領で受験科目が増え、大学受験者が減少するのではないか。→新しい学習指導要領の実施で大学の受験科目がどのように変動するかは現時点では不明であるので、適切に対応していきたい。
- ⑤中学校の授業の高校生がリトルティーチャーの形で参加できないか。→小学生対象には行っているが、中学校とはなかなかスケジュールが合わない。イングリッシュセミナーは、そうした形で行っていきたい。
- ⑥熟議で議論されていたことが早速実現されていることには敬服する。

その他

- 綱紀保持にかかる研修等の実施報告について（教頭）
- スクールミッションを明確にした学校運営等について（校長）

○校長挨拶

